

旅行とアマチュア無線 (無線家向け)

JL1LOF

1. 旅行中の無線運用の重要ポイント

- 無線時間の確保が最大の課題
- 観光前後・移動前後に 約60分枠
- ロケーション候補の事前選定
- 展望台／港／公園／宿周辺

2. 携行設備（実運用ベース）

- ・無線機：IC705、ID51Plus I
- ・アンテナ：RHM12 + RHMC12、RHM770
- ・アンテナチューナー：AH705
- ・ラジアルケーブル：5m×4本（CQオーム製）
- ・三脚（第一電波工業コンパクト三脚）
- ・電源：モバイルバッテリー
（ANKER:Power CoreⅢElite26K 25600mAh 87W）
→（ANKER:Power Bank 20000mAh,87W）
- ・ノートパソコン



3. 運用パターン

HFの運用が基本。VUHFは地域が限定されるため。

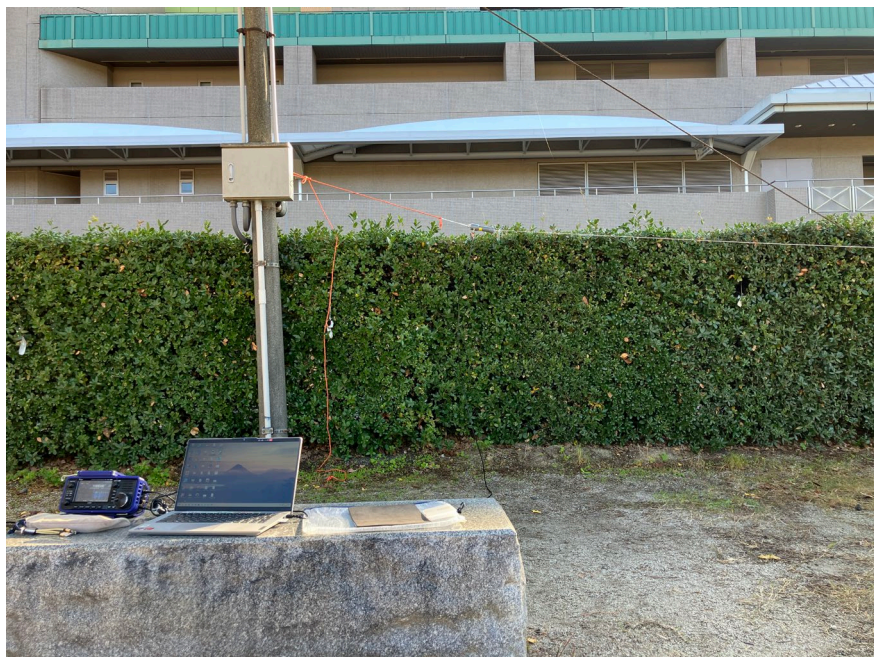
① RHM12しか展開できない場合



3. 運用パターン

HFの運用が基本。VUHFは地域が限定されるため。

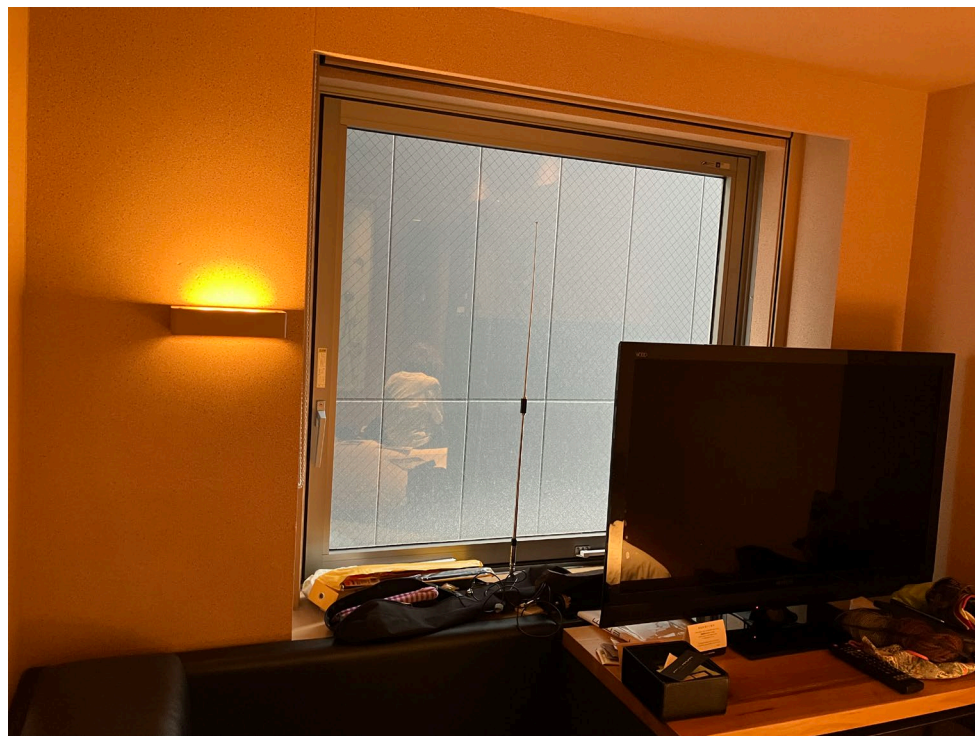
②20mのワイヤー(Zepp)を展開できる場合



3. 運用パターン

HFの運用が基本。VUHFは地域が限定されるため。

③宿の部屋で運用する場合



3. 運用パターン

④宿でアンテナを展開できない場合

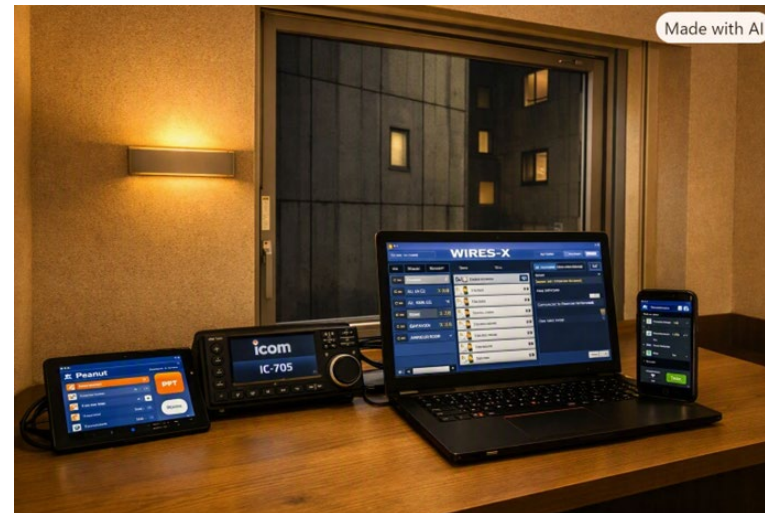
インターネット回線を利用（ネットに繋がることが大前提）

a.D-STARターミナルモード（D-STAR対応無線機）

b.Wires（Wires対応無線機＋PC）

c.Ecolink（スマホ(Android,iPhone)、PC）

d.Peanut（PC、Androidスマホ）



4. 運用実績

2023年06月	長崎県
2024年06月	徳島県、高知県、愛媛県、香川県
2024年12月	島根県、鳥取県
2025年09月	大阪府、奈良県
2025年11月	和歌山県、兵庫県、滋賀県、京都府
2026年06月	宮崎県、鹿児島県

